

# 中小企業景況調査報告書【えひめ版】

愛媛県商工会連合会

全国商工会連合会では、四半期毎に景況調査を実施しており、本報告書は県内商工会地域の景気動向を【えひめ版】として作成したものです。

調査対象期間：令和4年度第3四半期（令和4年10月～12月期）


調査対象企業：150企業 回答企業：150企業

（製造業：30社 建設業：20社 小売業：42社 サービス業：58社）

## DI方式

DIとは、各調査項目について〔増加・上昇・好転〕の割合から〔減少・低下・悪化〕の割合を差し引いた値で〔景気動向指数〕を表しています。

### \*記号とDI値の関係

 快晴 ～30.1	 晴 30.0 ～10.1	 薄曇 10.0 ～▲10.0	 曇 ▲10.1 ～▲30.0	 雨 ▲30.1～
---	--	--	--	---

## 1. 業況判断DIと天気図（2年間の推移）

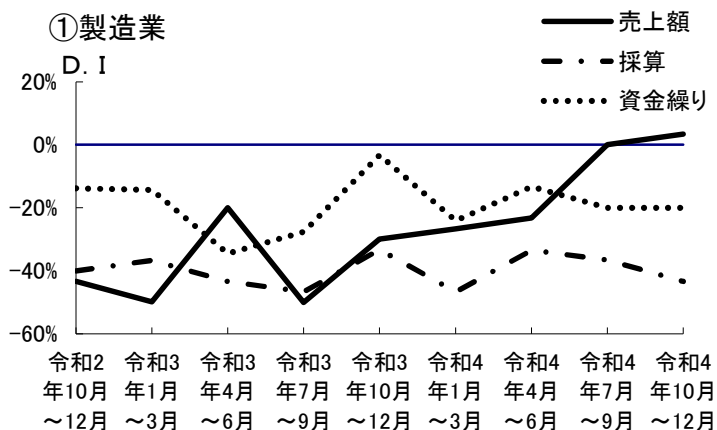
期別	業種別	①製造業		②建設業		③小売業		④サービス業		全体	
	令和2年 10～12月期		▲ 41.5		▲ 20.0		▲ 64.2		▲ 37.9		▲ 40.9
令和3年 1～3月期		▲ 39.3		▲ 20.0		▲ 53.7		▲ 34.5		▲ 36.9	
令和3年 4～6月期		▲ 40.0		▲ 25.0		▲ 51.2		▲ 28.1		▲ 36.1	
令和3年 7～9月期		▲ 43.3		0.0		▲ 42.9		▲ 43.1		▲ 32.3	
令和3年 10～12月期		▲ 33.3		▲ 15.0		▲ 57.2		▲ 39.7		▲ 36.3	
令和4年 1～3月期		▲ 51.8		▲ 30.0		▲ 66.7		▲ 53.4		▲ 50.5	
令和4年 4～6月期		▲ 13.3		▲ 25.0		▲ 51.2		▲ 21.4		▲ 27.7	
令和4年 7～9月期		▲ 13.4		▲ 10.0		▲ 57.1		▲ 22.8		▲ 25.8	
令和4年 10～12月期		▲ 23.3		▲ 5.0		▲ 45.2		▲ 29.3		▲ 25.7	
令和5年 1～3月期		▲ 10.0		5.0		▲ 45.2		▲ 27.6		▲ 19.5	

（注1）業況判断DIポイント値は、前年同期と比較して業況が「好転」と答えた企業の割合から「悪化」と答えた企業の割合を引いたもの

（注2）「全体」のポイント値は全業種の単純平均値

## 2.業種別景気動向

### ①製造業



#### <前期比>

売上額 : やや好転 ( 0.0 → 3.4 ポイント)

採算 : やや悪化 (▲36.6 → ▲43.4 ポイント)

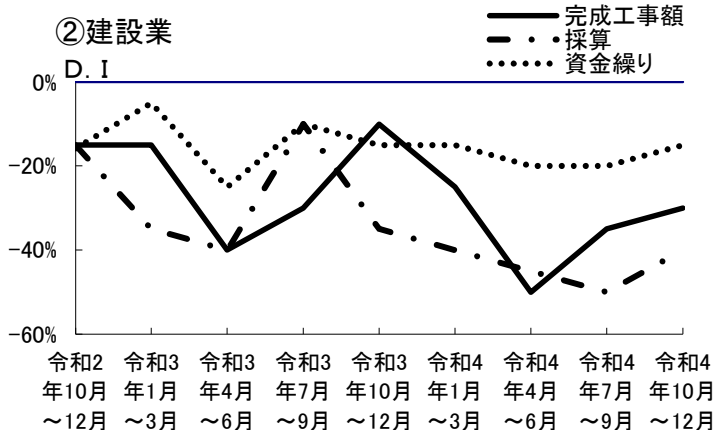
資金繰り : 横ばい (▲20.0 → ▲20.0 ポイント)

#### <経営上の問題点> (順位と比率)

1位 : 原材料価格の上昇 (48.1%)

2位 : 需要の停滞 (14.8%)

### ②建設業



#### <前期比>

完成工事額 : やや好転 (▲35.0 → ▲30.0 ポイント)

採算 : やや好転 (▲50.0 → ▲40.0 ポイント)

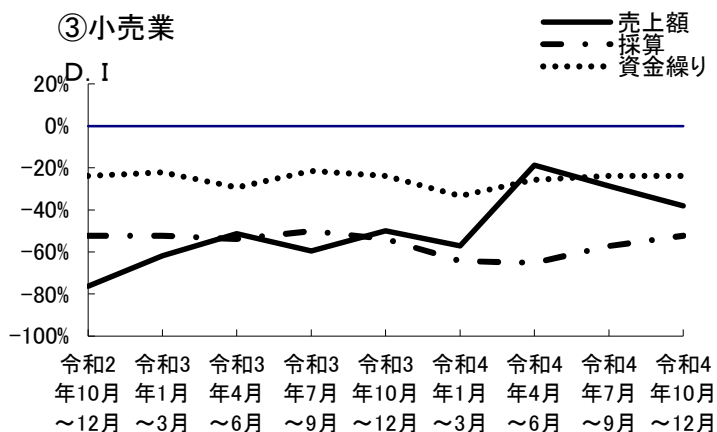
資金繰り : やや好転 (▲20.0 → ▲15.0 ポイント)

#### <経営上の問題点> (順位と比率)

1位 : 材料価格の上昇 (68.4%)

2位 : 従業員の確保難 (21.1%)

### ③小売業



#### <前期比>

売上額 : やや悪化 (▲28.6 → ▲38.1 ポイント)

採算 : やや好転 (▲57.1 → ▲52.3 ポイント)

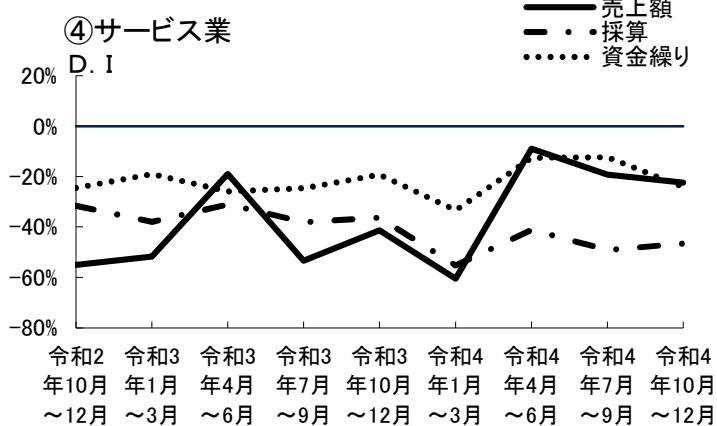
資金繰り : 横ばい (▲23.8 → ▲23.8 ポイント)

#### <経営上の問題点> (順位と比率)

1位 : 仕入単価の上昇 (46.2%)

2位 : 購買力の他地域への流出 (15.4%)

### ④サービス業



#### <前期比>

売上額 : やや悪化 (▲19.3 → ▲22.4 ポイント)

採算 : やや好転 (▲49.1 → ▲46.6 ポイント)

資金繰り : 悪化 (▲12.3 → ▲24.1 ポイント)

#### <経営上の問題点> (順位と比率)

1位 : 材料等仕入単価の上昇 (34.0%)

2位 : 人件費以外の経費の増加 (11.3%)